



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No.28 2025.2.19(No.3233)

ロータリーはステージ・  
みんなが輝く!

第2560地区ガバナー／南雲 博文  
会 長／渡 辺 良 一  
会長エレクト／柳 取 崇 之 (クラブ奉仕A)  
副 会 長／西 山 徳 芳  
幹 事／船 越 良 則  
S A A／落 合 孝 夫  
会 計／小 林 吾 郎  
直 前 会 長／吉 井 直 樹  
会長ノミニー／小 林 吾 郎 (クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～  
例会場及び事務局／  
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
例会場／TEL 34-3311  
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095  
E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
https://www.sanjorotary.site

■本日の出席会員数:57名中35名  
■先々週出席率:83.93%

【先週のメイクアップ】

- [2.8] 米山記念奨学委員長セミナー (新潟) へ  
・渡辺良一さん、石黒良行さん
- [2.14] 地区運営改善検討委員会 (新潟) へ  
・関川 博さん



「浅草岳より、北岳の彼方に望む越後三山」

夜例会

「RI創立記念例会 ～新年会～」  
於 二洲楼

夜例会として「新年会・RI創立記念例会」が開催され、会員同士の親睦を深めるとともに、ロータリー・インターナショナル (RI) 創立記念を祝う特別な機会となりました。

会長挨拶では、RI創立の意義やロータリーの理念が改めて共有され、RIの歴史や創設者ポール・ハリスの志を振り返り、ロータリーの奉仕活動が社会に与える影響について再認識する場となりました。

続いて小越会員より、記念卓話としてロータリーに対する想いと、入会当初のエピソードや、ロータリー活動を通じて感じたこと、学んだことなどを振り返りながら、貴重なご経験を共有していただきました。

その後の新年会・懇親会では、萩根澤会員の乾杯の挨拶の後、和やかな雰囲気の中で新年を祝う食事と歓談が行われ、会員同士の親睦を深める貴重な機会となるとともに、本年のクラブ活動に関する意見交換も活発に行われました。



2024～2025 年度国際ロータリーのテーマ



# 会長挨拶

## 渡辺良一 会長



皆さん、改めて「明けましておめでとうございます。」

まず初めに本日の例会の企画準備をしていただいた親睦委員会の皆様、ありがとうございました。

今日はRI創立記念日と三条RC新年会を合わせた例会になります。今から120年前（明治38年）日本では日露戦争が終結した年。

まだまだ馬車が主流の移動手段で、コンクリートの橋がやっと出来たころ。青年弁護士ポール・ハリスは、石炭商シルベスター・シール、鉱山技師ガス・ローア、洋服商ハイラム・ショーレーと4人で初めての会合をシカゴ市で開きました。彼らは、大変な不景気の20世紀初めにあって、お互いに信頼できる公正な取引をして、仕事上の付き合いが、友情にまで発展するような仲間を増やしたいという共通の思いを持っていました。そしてポール・ハリスは、多くの異なった職業から各1名で組織され、政治や宗教の制約なしに互いに寛容の精神をもって集う親睦団体がありえないはずはない、という理想で1905年2月23日、友人ローアの事務所で4人が集まり、一業種一会員の原則をとるクラブの基本構想を相談しました。そして、この日がRIの創立記念日となりました。

ロータリーという名前をつけたのが誰かは定かではないが、徽章(キショウ)の制定は、例会場が会員の事務所で持ち回りで開催されていた当時、物と思想の伝達手段としての馬車とを結びつけ、13本の支柱からなる車輪を提案しこれを初期の章としました。

本日は、小越さんより「RIの創立記念日の卓話」をしていただくことになっております。また、荻根澤さん、中村さん、と先輩方にお力添えをいただくやに聞いております、ありがとうございます。

最後まで楽しい夜例会にしたいと思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。

# ニコニコBOX

飯塚一樹さん、 小林吾郎さん、 中村友昭さん、  
五十嵐晋三さん、 斎藤弘文さん、 梨本次郎さん、  
五十嵐博宣さん、 佐野勝榮さん、 成田秀雄さん、  
石橋育於さん、 重山直明さん、 西山徳芳さん、  
伊藤浩志さん、 渋谷政道さん、 野崎喜一郎さん、  
荻根澤隆雄さん、 清水泰生さん、 早川滝徳さん、  
小越憲泰さん、 白倉徳幸さん、 船越良則さん、  
落合孝夫さん、 白鳥 賢さん、 松永一義さん、  
歸山 肇さん、 杉山幸英さん、 松永隆夫さん、  
嘉瀬一洋さん、 高橋俊樹さん、 丸山行彦さん、  
小出子恵出さん、 中林順一さん、 山田富義さん、  
中村和彦さん、 渡辺良一さん

夜例会「RI創立記念例会 ～新年会～」を迎えて

2月19日分 ￥ 35,000  
今年度累計 ￥850,000

## 卓話 三条RC「RI創立月間の卓話」



### 小越憲泰 会員

2月はRI創立月間ということで、松永親睦委員長からご依頼をいただき、三条RCの歴史についてお話しする機会を頂戴しました。これまでも、去年は丸山さん、一去年は五十嵐晋三さんが詳しく卓話されており、私が新たに付け加えられることは多くありません。そこで今回は、私自身が経験した事柄を年代ごとにお話しさせていただきます。

### 児童行方不明事件について

私が三条RCで初めて卓話したのは、入会2年目頃でした。平成2年に西鱈田小学校4年生の児童が行方不明となり、三条市PTA連合会が深く関わったことについて話すよう求められたのです。当時、私は三条市PTA連合会の会長を務めていました。

その子どもは平成2年11月13日、夕方頃に学校から下校中、突然行方不明になりました。西鱈田小学校PTAを中心に、地域の皆さんは連日捜索に協力していましたが、手がかりは一切ありませんでした。そこで、広く情報を得るために捜索ポスターを作るこ

とになりましたが、西鱒田小学校のPTAにはポスター作成の予算がありませんでした。

本来なら三条警察署が作成するべきでしたが、警察は「現在、その児童は行方不明だが、誘拐ならば犯人から何らかの要求があるはず。しかし、それが無い以上、事件とは認定できず、家出の可能性があるため事案扱いとなる」として、ポスター作成を拒否しました。理解し難い対応でした。

そこで、西鱒田小学校のPTA役員の皆様から、三条市PTA連合会でポスターを作成してほしいと要請がありました。しかし、三条市PTA連合会にも予算がありません。

そこで私は、当時の内山三条市長にお願いしたところ、快くポスターを作成していただきました。内山市長は三条RCのメンバーでもあります。

次に問題となったのは、ポスターの配布方法です。私は、せめて県内の警察署に配布してもらえないかと三条警察署にお願いしましたが、「事件ではなく事案であるため、配布できない」と冷たく断られました。

そこで、PTA連合会の役員の皆様をお願いし、県内各市町村のPTA連合会事務局にポスターを届けました。さらに、新潟県に隣接する山形県、福島県、長野県、群馬県、富山県のPTA連合会事務局にもポスターを送付しました。

しかし、なかなか情報が得られず、その状況を卓話でお話ししました。

それから7年後、その子どもは柏崎市内の一般民家で無事発見されました。本当に痛ましい出来事でした。私は、当時三条警察署が事件として対応していたら、もっと早く発見されていたのではないかと思うと、今でも悔しくてなりません。

## 大連視察旅行

私は45代五十嵐会長の時、親睦委員長を務めました。1年間活動するにあたり、親睦委員だけでも何か楽しい企画をしようと話し合い、最終的に中国・大連市を訪れることになりました。

大連にはシンワ測定さんの工場や、コメリさんの店舗があり、それらを見学することになりました。当初は親睦委員のメンバーだけで行く予定でしたが、五十嵐昭一会長、捧賢一さん、渡辺勝利ご夫妻、斎藤弘文さん、加藤紋次郎さんといった大先輩方も参加され、最終的に総勢12名での2002年（平成14年）4月3日～6日の3泊4日旅行となりました。

富山空港で出発を待っていると、偶然レック三和の名古屋社長にお会いしました。その場で話が弾み、名古屋社長の工場を見学させていただくことになりました。その工場は大連港のすぐ近くにあり、多くの作業員が働いていました。私たち以外にも、日本の大手商社の方々が商談中でした。プレカットされた製品はすべて日本に輸出されていると説明を受けました。

翌日はシンワ測定さんの工場を見学しました。社員数は約100名で、特に女性が多かったのが印象的でした。曲尺やノグスの検査はすべて目視で行われており、驚きました。検査機器よりも目視の方が正確であるとのことで、検査員の視力は4～5程度あり、1km先のものまで見ると自慢されていました。

また、コメリさんの店舗も見学しました。店長は五十嵐会長のお子さんでした。視察後は大連市内を観光し、メンバー間の親睦が深まり、有意義な旅行となりました。この旅行には、新入会員の柳取さんと成田さんも参加されました。

## 新竹城中RCとの友好クラブ締結

親睦委員会は12月の夫人同伴の懇親会を担当しておりますが、何とかもっと賑やかにしたいと思い、メンバー・夫人のほかに子供達にも参加してもらい楽しい現在のファミリークリスマスに変更しました。

クラブ内では、海外RCとの交流を求める雰囲気が少しずつ広がっていました。佐野会員を中心に話が進み、台湾・土城RCの仲介で、台湾・新竹城中RCとの友好クラブ締結の話が立ち上がりました。そして、臨時総会の末、調印式を48代渡邊会長の時に行うことが決まりました。

しかし、2004年（平成16年）7月13日、三条市内で大水害が発生しました。市内の至る所で瓦礫の山となり、混乱を極めました。このため、調印式は1年延期され、翌49代の私が調印することになりました。

2006年（平成18年）3月29日、新竹城中RCの例会場で調印式が厳かに執り行われました。壇上で、私と国際奉仕委員長の近藤雄介さんの2人で日本の国歌「君が代」を歌い、その高揚した気持ちは今でも忘れることができません。

新竹市は台北市から南へ70kmの処にあり、人口50万人の近代都市で、台湾のシリコンバレーと呼ばれ、サイエンスパークが整備されているハイテクな都市です。締結後は毎年交互に訪問し合い友好を深



めております。新竹城中クラブのメンバー全員全く友好的であり、パーティーでも常に楽しく和気藹々で乾杯の連続です。本当に不思議な縁であります。これもロータリーという共通の理念があると思っております。東日本大震災の時も多額の義捐金を頂きました。

私は今迄、RC国際大会に何回か参加して来ました。国際大会はRCの世界的なセレモニーであり、盛大なお祭りです。3万人余りのロータリアンやその家族が移動する訳です。開催国・開催都市に大変大きな経済効果に寄与していると思っております。また、異国の美しい街での日本のロータリアン同志の交流は一層親近感が湧いて来る格別なものです。

最近の思い出に、ドイツ・ハンブルク大会に参加した事が思い出されます。2018～2019年に当クラブの川瀬康裕さんが2560地区のガバナーに就任されました。私は地区の国際奉仕委員長に指名されました。

2019年（令和元年）6月1～6日、ドイツ・ハンブルクに旅行責任者として参加しました。

大会中は何らトラブルも無く、最終日を迎えました。私と添乗員の小川さんと2人でホテルのロビーで参加者のチェックを全て終了し、ホテル前に止まっている筈のバスの所に行きました。

ところが、バスが居りません。二人ともバスが近くに移動しているかもしれない、と思っていましたが、バスは来ません。小川添乗員は必死にバスのドライバーに連絡していますが全く通じません。私もメンバーに連絡しましたが全く通じませんでした。

だいぶ時間が経ってから、ようやく電話が来ました。今バスは何処に居るのか聞きましたところ、バスは空港が見える所まで来ているという事です。直ぐにバスにUターンしてもらい何とか予定の飛行機に乗ることが出来、無事、日本に帰ることが出来ました。

旅には常にハプニングがつきものです。















# 3月の行事予定



三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 ◆三条南RC 「第一例会」 米山記念奨学生 ナンさん 終了スピーチ	4 ◆三条北RC 「新会員卓話」 長谷川千佳 会員	5 ◆三条RC 「会員卓話」 伊藤浩志 会員	6 ◆三条東RC 「新会員卓話」 納谷美咲 会員 大竹恵美子 会員	7	8
9	10 ◆三条南RC 「ラインワークスを使ってみましょう」 中村 靖 会員	11 ◆三条北RC 「外部卓話」 有限会社ストカ 専務取締役 齋藤和也 様	12 ◆三条RC 「外部卓話」 三条市福祉保健部 健康づくり課 食育推進室 主査 大泉千裕 様 主任 小柳麻子 様	13 ◆三条東RC 「外部卓話」 三条市国際交流員 デイビッド ティーダマン様	14	15 PETS (新潟)
16	17 ◆三条南RC 「外部卓話」 三条市長 滝沢 亮 様	18 ◆三条北RC 3/13(木)~15(土) 「親睦旅行」振替 (記帳できます)	19 ◆三条RC 休会(祝日の週)	20 春分の日 ◆三条東RC 休会	21	22
23	24 ◆三条南RC 休会 (記帳できます)	25 ◆三条北RC 「PETS報告」 羽賀一真 会長エレクト	26 ◆三条RC 「PETS報告」 柳取崇之 会長エレクト	27 ◆三条東RC 「PETS報告」 栗山正男 会長エレクト	28	29 29~30 ライラ 研修 (村上)
30 田上 あじさい 30周年 記念式典	31 ◆三条北RC 「PETS報告」 木村 譲 会長エレクト					

※ 近隣RC例会変更のお知らせ! (記帳できます)

- 加茂RC 3月 13日(木) 夜例会
- 分水RC 25日(火) 移動例会
- 吉田RC 28日(金) 夜例会

記帳場所

- 加茂市産業センター
- 新潟大栄信用組合本店(11~14時)
- 燕市吉田産業会館窓口(10~15時)

次週例会 3月 5日 「会員卓話」 伊藤浩志 会員

次々週例会 3月 12日 「外部卓話」 三条市福祉保健部 健康づくり課  
食育推進室 主査 大泉千裕 様  
主任 小柳麻子 様

